

相談支援連携部会の報告 (平成 31 年 3 月～令和元年 6 月)

1 開催日

① 全体会

令和元年度

第 1 回	4 月 19 日	・ 自己紹介 ・ 全体共有 ○ 相談支援/自立支援協議会について ○ 計画相談支援等における留意事項について ・ グループワーク「相談支援業務の中の困りごとについて」
第 2 回	6 月 21 日	障がい児通所支援等事業所連絡会との交流会

② コア会議

平成 30 年度

第 8 回	3 月 6 日	2 月全体会の振り返り 4 月の全体会の準備 来年度の部会の活動内容の検討 医療機関との連携強化についての検討
第 9 回	3 月 25 日	来年度の部会員メンバー決定 6 月全体会の準備

令和元年度

第 1 回	5 月 8 日	4 月の全体会の振り返り 6 月の全体会の最終準備 今年度の部会の活動計画の再検討 サービス等利用計画作成率向上に向けての意見交換
第 2 回	6 月 5 日	6 月の全体会の準備 自立支援協議会報告事項の検討 今年度の部会の活動内容の確認

2 全体会の内容

第 1 回の全体会では、新たに参入した事業所の相談員と既存の事業所の相談員の顔つなぎを目的とした自己紹介を行いました。また、春日井市の相談支援における役割や自立支援協議会に関する理解を深めることで、障がい者生活支援センター、指定特定・障がい児相談支援事業、基幹相談支援センターの機能と役割についてを再確認しました。

第 2 回の全体会では、障がい児通所支援等事業所の支援員との交流会を実施し、計画相談の役割や、計画相談の義務化に伴う事業所同士の連携の強化を図るための意見交換等を行いました。交流会の中では、計画相談支援について保護者への周知が十分でなく、サービス利用ができなくなる可能性があることと心配している人も多いこと等の意見があったほか、計画相談の質の担保や福祉サービスに繋いでいく上での公平性の確保など、通所支援サービス事業所側から計画相談についての様々な不安を共有することができました。一方で指定特定・障がい児相談支援事業者側からも担当者会議や情報提供の協力を求めたい旨や、保護者への周知をしてほしい等の要望が上が

りました。今回の交流会で出た意見は相談支援連携部会の活動内容に反映し、部会員全体にフィードバックする形を作っていく事を検討しています。

3 令和元年度の相談支援連携部会の活動について

平成30年度から春日井市も計画相談実施率100%に向け、障がい福祉サービス利用者における段階的移行を開始しました。前年度は入所施設利用者が計画相談義務化の対象でしたが、利用者数が多くなかったこともあり大きな問題は無く移行が進みました。

今後は前年度以上に計画相談義務化対象者が増加し、指定特定・障がい児相談支援事業者の負担が増加することが予想されます。その中でも、精神障がい・障がい児の障がい福祉サービス利用者に対しては対象とする事業所が少ないことが懸念されます。そのため部会の全体会による研修を通じて相談支援専門員の支援力の向上、及び相談支援専門員へのバックアップ体制の充実を図っていきます。

相談支援連携部会 令和元年度スケジュール（予定）

	取り組み	
	コア会議	全体会 (指定特定・委託・基幹の結束強化)
4月		グループワーク 情報共有・交換
5月	4月の全体会の振り返り 6月の全体会の最終準備 相談支援連携部会の年度活動スケジュールの再調整	
6月	6月の全体会の準備 8月の全体会の準備	障がい児通所事業所等連絡会 との交流会
7月	6月の全体会の振り返り 8月、10月の全体会の準備	
8月		障がい児支援に関する勉強会 (指定特定・障がい児支援事業所対象)
9月	8月の全体会の振り返り 10月の全体会の準備	
10月		障がい児支援に関する研修 (内容未定)
11月	10月の全体会の振り返り 12月の全体会の準備	
12月		精神障がい支援に関する勉強会 (指定特定・障がい児支援事業所対象)
1月	12月の全体会の振り返り 2月の全体会の準備 来年度の部会運営についての検討	
2月	来年度の部会運営についての検討	精神障がい者支援に関する研修 (内容未定)
3月	2月の全体会の振り返り 来年度の部会運営についての検討	

※サービス等利用計画の作成率向上に向けた方策については、随時検討していきます。